
日本経済展望

2019年7月

 株式会社 **日本総合研究所**

調査部 マクロ経済研究センター

<http://www.jri.co.jp/report/medium/publication/japan>

目次

- ◆現状 p. 1
- ◆景気分析 p. 4
- ◆トピック p. 8
- ◆見通し p. 9
- ◆内外市場データ p. 11

調査部 マクロ経済研究センター（国内経済グループ）

総括	安井 洋輔	（ Tel: 03-6833-6334 Mail: yasui.yosuke@jri.co.jp ）
現状分析	高川 純一	
企業部門	成瀬 道紀	
家計部門（所得）	北辻 宗幹	
家計部門（消費）	室元 翔太	
短観・外需・金融	石田 宏一	
GDP予測	村瀬 拓人	

- ◆本資料は2019年7月2日時点で利用可能な情報をもとに作成しています。
- ◆日本総研・調査部の「経済・政策情報メールマガジン」は下記urlから登録できます（右側QRコードからもアクセスできます）。
新着レポートの概要のほか、最新の経済指標・イベントなどに対するコメントや研究員のコラムなどを随時お届け致します。
<https://www.jri.co.jp/company/business/research/mailmagazine/form/>

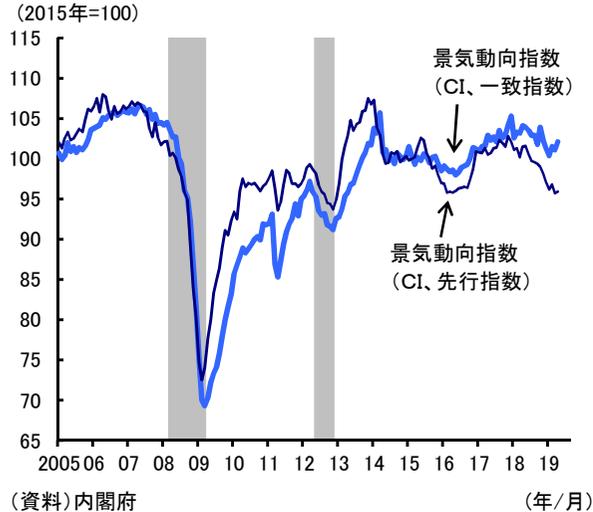
本資料は、情報提供を目的に作成されたものであり、何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。本資料は、作成日時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものですが、情報の正確性・完全性を保証するものではありません。また、情報の内容は、経済情勢等の変化により変更されることがありますので、ご了承ください。

経済・政策情報メール
マガジン配信中！

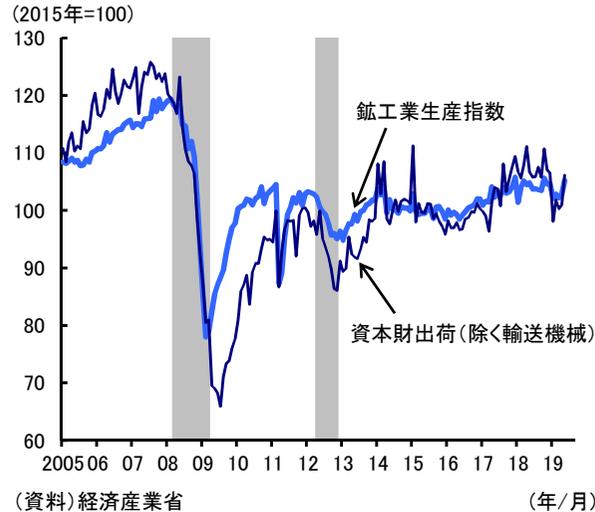


概況：景気に足踏み感

景気 CI一致指数は、耐久消費財の出荷や卸売販売の増加から、持ち直し



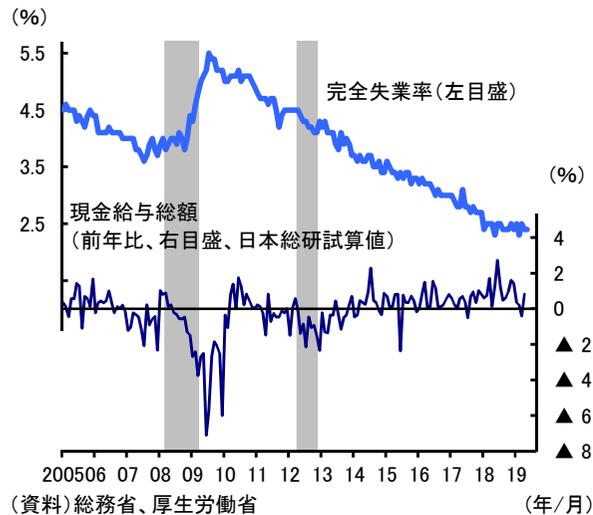
企業 鉱工業生産は、輸送機械や生産用機械を中心に増産



外需 輸出はアジア向けを中心に減少
輸入は電気機器や輸送用機器が増加



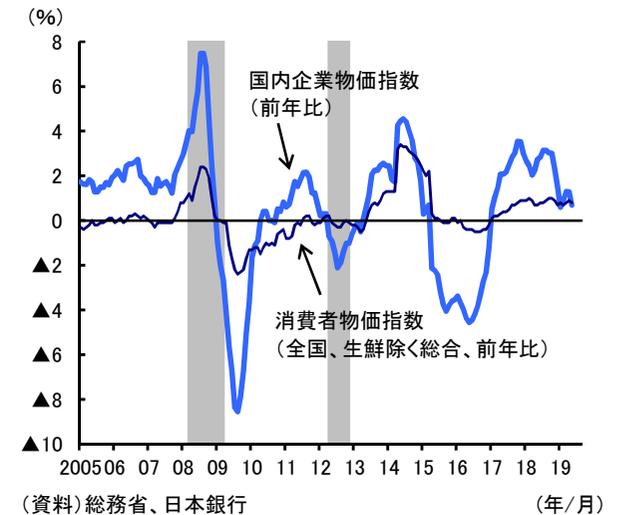
雇用所得 失業率は1993年以來の低水準圏
名目賃金は2カ月ぶりに増加



家計 実質消費は衣料品を中心に減少
住宅着工は10連休の影響により下振れ



物価 企業物価は非鉄金属を中心に低下
消費者物価は横ばい圏内の動き



※シャドー一部は景気後退期

内需は堅調も、外需が下振れ

◆鉱工業生産は一進一退

5月の鉱工業生産指数は前月比+2.3%と2ヵ月連続の増産。自動車工業や電気・情報通信機械工業、生産用機械工業などが上昇に寄与。もっとも、外需の弱さや在庫の高止まりを背景に力強さを欠く動き。先行き、6月は同▲1.7%（予測指数の傾向的な誤りを修正した経済産業省試算値）の減産となった後、7月は同+0.3%の小幅増産にとどまる見通し。

この背景に、輸出環境の改善の遅れ。5月の輸出はアジア向けを中心に弱含み。

◆公共投資は持ち直し

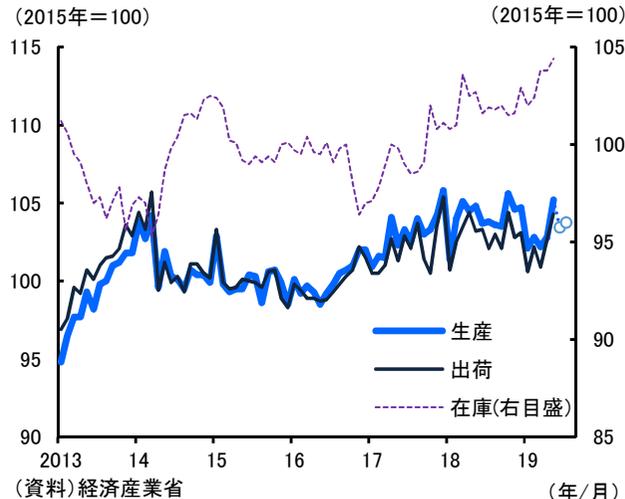
昨年半ば以降、減少傾向が続いていた公共投資は、2018年度補正予算の執行が本格化するなか、増加傾向。先行指標である5月の公共工事請負金額も前年比+10.5%と、4ヵ月連続の増加。

◆家計部門も緩やかに回復

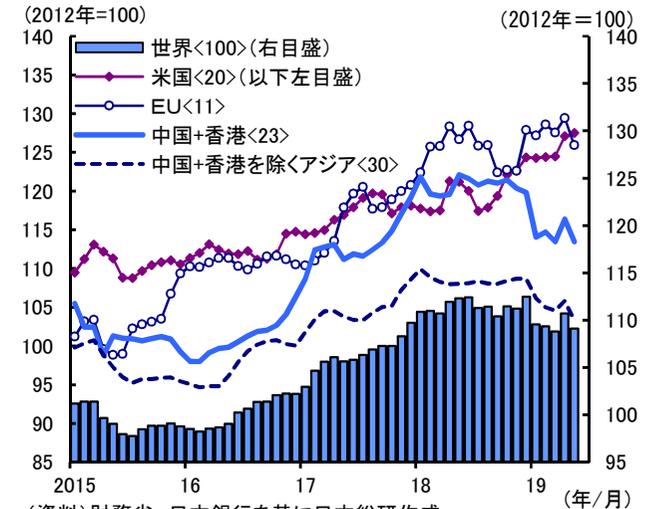
雇用・所得環境は改善傾向が持続。5月の失業率は2.4%と低水準圏を維持したほか、有効求人倍率も1.62倍と、労働需給は引き続き逼迫。賃金も、所定内給与を中心に緩やかに増加。

良好な所得環境に支えられ、個人消費も持ち直しの動き。4月の消費総合指数は前月比+1.7%と強い伸び。10連休による一時的な押し上げ効果もあるものの、均してみれば緩やかな回復傾向。

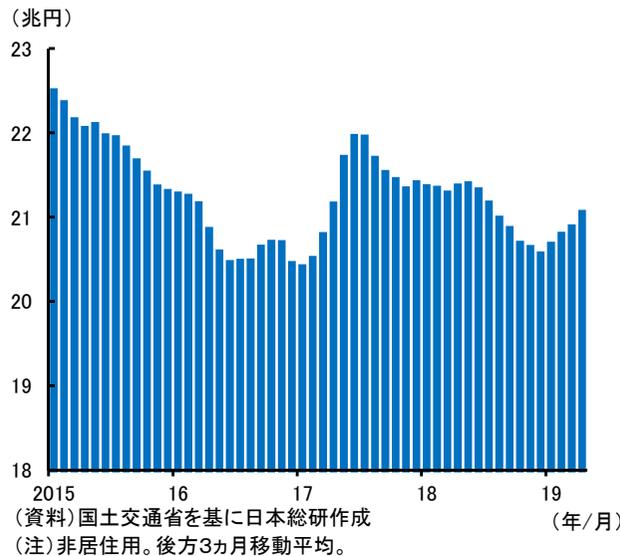
鉱工業指数(季調値)



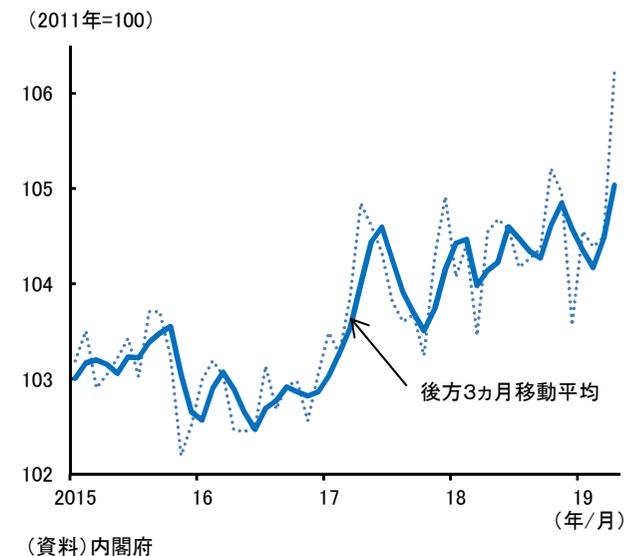
実質輸出(季調値)



公共工事出来高(年率、季調値)



消費総合指数(季調値)



日銀短観：景況感は悪化も、設備投資には底堅さ

◆業況判断DIは悪化

6月の業況判断DIは、大企業・製造業が前回調査対比▲5%ポイントと、大幅に悪化。輸出の伸び悩みに伴う収益下振れが背景。とりわけ、生産用機械や電気機械、自動車などの輸出関連産業で大きく下振れ。

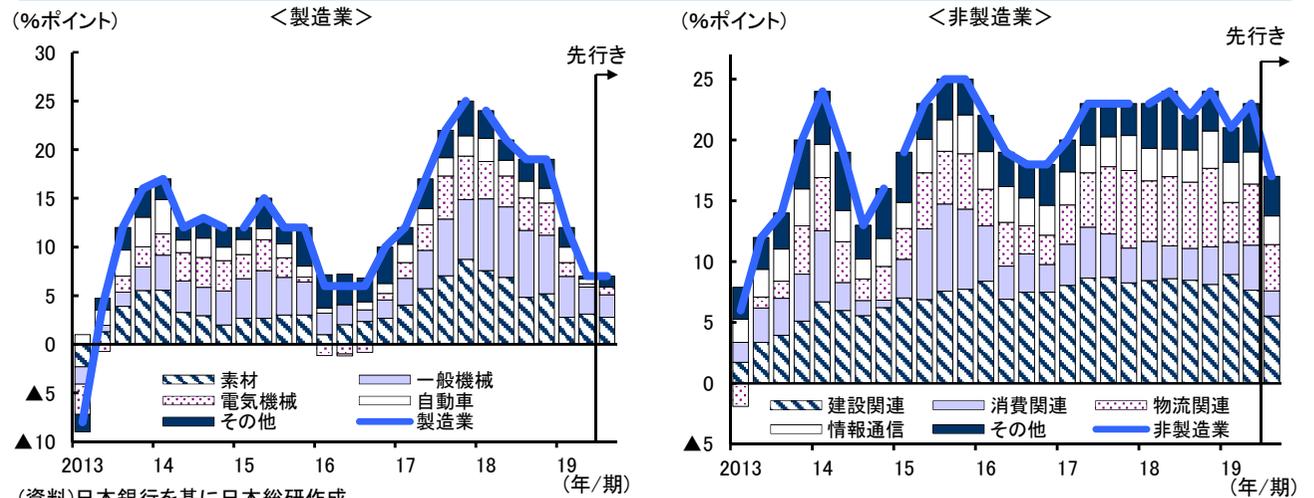
他方、大企業・非製造業は同+2%ポイントと、2期ぶりに改善。良好な雇用・所得環境のもとで個人消費が持ち直していることが背景。10連休による押し上げ効果もみられた宿泊・飲食サービスのほか、運輸・郵便、小売・卸売などの消費関連産業で大きく改善。

先行きは、全規模・全産業で▲6%ポイント悪化の見通し。米中貿易摩擦の激化など、海外情勢の先行き不透明感が下押しに作用。

◆設備投資マインドは堅調

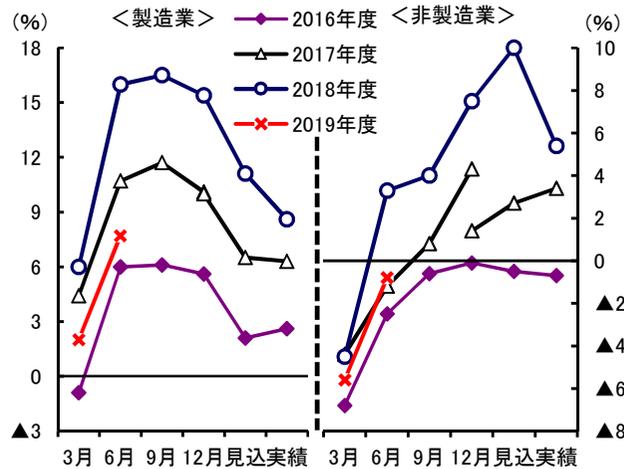
足元の景況感は悪化したものの、人手不足の深刻化と働き方改革への対応などを背景に、企業の設備投資マインドは堅調を維持。2019年度の設備投資計画は、製造業は前年度比+7.7%、非製造業は同▲0.8%と、高い伸びとなった前年度の翌年としては高水準。加えて、省力化・合理化への貢献度が高いソフトウェア投資を大幅に積み増す動きも。

大企業の業況判断DI



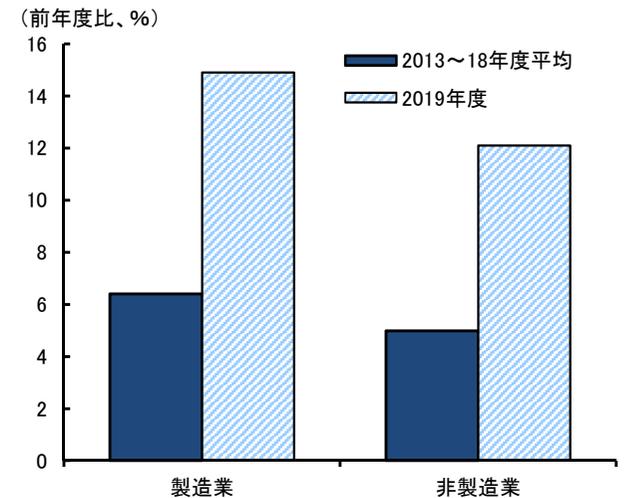
(資料)日本銀行を基に日本総研作成
(注)2015年3月、18年3月は調査対象企業の見直しに伴い不連続。

設備投資額の修正状況(全規模、前年度比)



(資料)日本銀行
(注)土地投資額を含み、ソフトウェア、研究開発投資額を含まない。
17年12月は調査対象企業の見直しにより、不連続。

ソフトウェア投資額(6月調査、全規模)



(資料)日本銀行

輸出は持ち直しへ

◆財輸出は持ち直しへ

財輸出は均してみれば下げ止まり。5月はASEANや韓国・台湾向けを中心に、半導体製造装置などの資本財輸出が大きく減少。もっとも、10連休に伴う営業日数の下振れのほか、タイ、フィリピンといったASEAN諸国での5月の大型選挙に伴う投資延期など、一時的な下押し要因が影響。

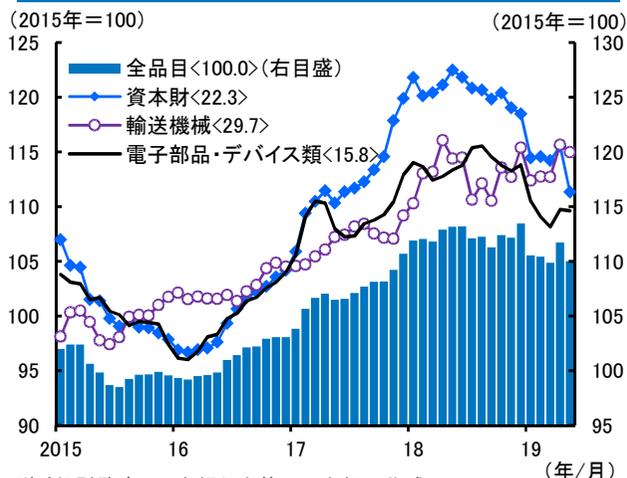
先行きは、アジア向けを中心に持ち直す見通し。IT需要の底入れのほか、中国政府の景気下支え策により、中国経済が持ち直しに向かうことが背景。実際、世界半導体出荷額や中国向けの工作機械受注は、足元で減少幅が大きく縮小。

ただし、米中貿易摩擦が激化すれば、わが国の中国向け輸出にも下押し圧力が強まる公算大。

◆インバウンド需要は持ち直し

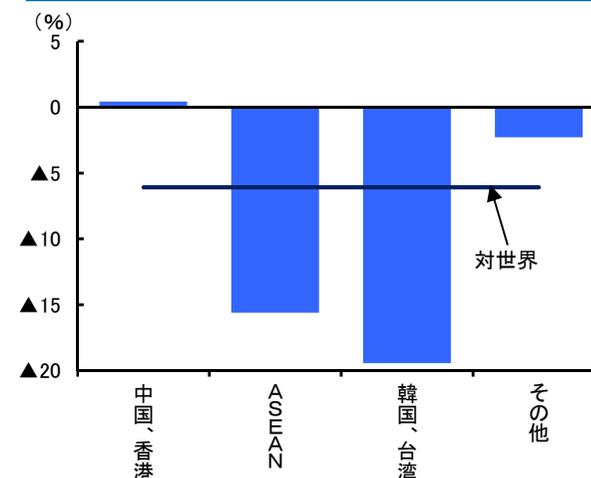
インバウンド需要は、持ち直し傾向が持続。5月の訪日外客数は、前月比+1.7%の増加。先行きも、緩やかな拡大が続く見通し。アジア新興国での中所得者層の拡大や、わが国の観光客受入態勢の整備進展などが背景。

品目別の実質輸出(季調値)



(資料)財務省、日本銀行を基に日本総研作成
(注1)◇内は、2018年名目輸出全体に占めるシェア。
(注2)後方3ヵ月移動平均。

2019年5月実質資本財輸出(季調値、前月比)



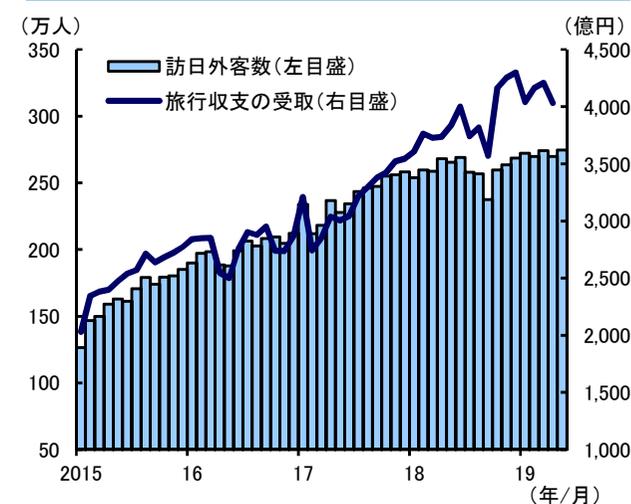
(資料)財務省、日本銀行を基に日本総研作成

中国向け工作機械受注と世界半導体出荷



(資料)日本工作機械工業会、世界半導体市場統計を基に日本総研作成
(注)季調値、後方3ヵ月移動平均。

訪日外客数とインバウンド消費(季調値)



(資料)財務省、日本政府観光局を基に日本総研作成

企業収益と設備投資は足踏み

◆企業収益は足踏み

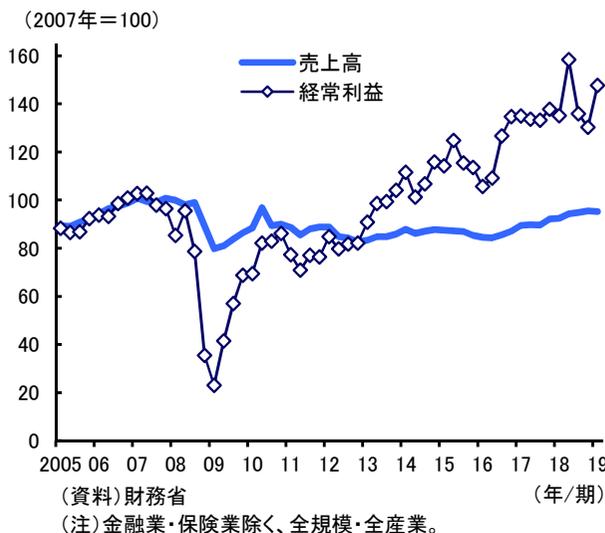
企業収益は高水準で一進一退の動き。法人企業統計季報によると、1～3月期の売上高は、中国向け輸出の低迷を背景に製造業で下振れたため、1年半ぶりの減収に。経常利益は、原油価格の下落で採算が改善したこと、純粋持株会社の大口配当があったことから、3四半期ぶりの増益に。

先行きの企業収益は、1～3月期の一時的要因の剥落により下振れが予想されるものの、底堅い内需と輸出の持ち直しに伴い基調としては拡大傾向が続く見通し。

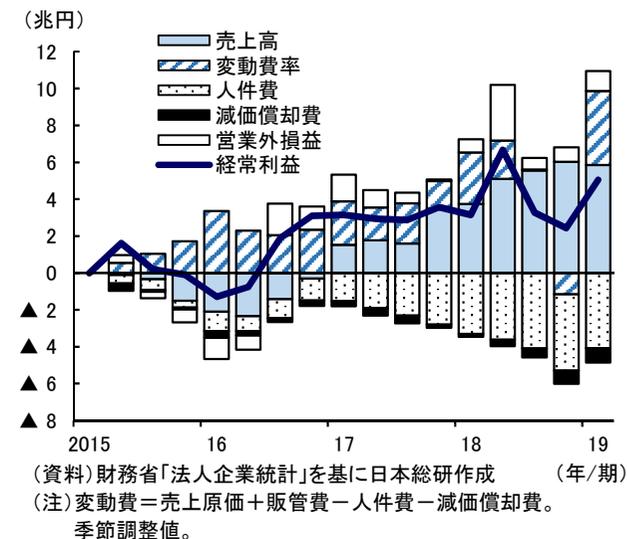
◆設備投資は持ち直しへ

設備投資は、緩やかな回復基調に復する見込み。人手不足や設備老朽化を受け、合理化・省力化投資や維持・更新投資の需要が底堅いなか、輸出が持ち直すにつれ、延期していた投資計画が実行される見通し。実際、昨年末から弱含んでいた機械受注は4月に大きく増加。4～6月期の見通しも、先行きの回復持続を示唆。ただし、機械受注見通しは3月末時点。5月入り後の米中貿易摩擦再燃を受け、やや割り引いておく必要。

法人企業の売上高と経常利益 (季調値)



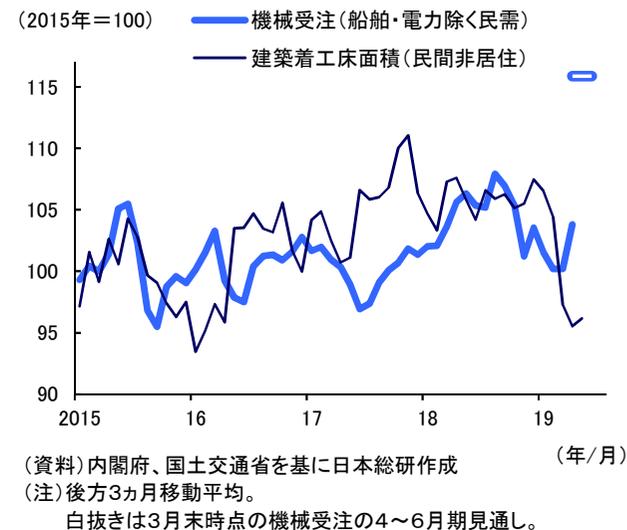
経常利益の要因分解 (2015年Q1対比)



資本財総供給(除く輸送機械)



機械受注と建築着工(季調値)



所得は堅調に回復

◆改善続く雇用・所得環境

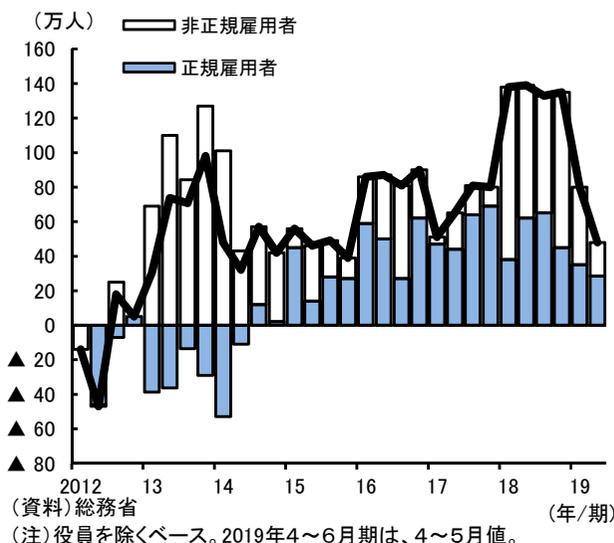
雇用は改善ペースが鈍化。個人消費やインバウンド需要の持ち直しを背景に、宿泊・飲食サービスでは伸びが拡大したものの、製造業では生産活動の下振れから弱含みが持続。

他方、名目賃金は、バブル期を上回る人手不足感を背景に、増加基調を維持。フルタイム労働者の所定内給与をみると、サンプル替えの影響を除去すれば、2019年入り後は、前年比1%程度の伸びが持続。

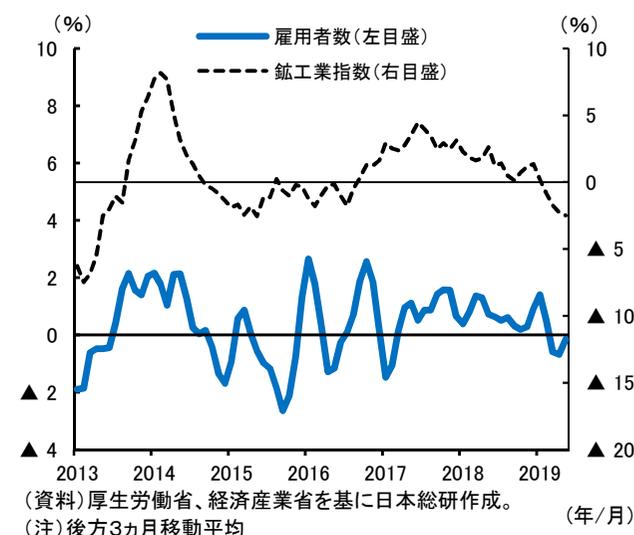
◆実質所得は堅調に拡大

先行きを展望すると、人口減少や労働参加が供給の天井に近づくに伴い、雇用者数の伸びは鈍化する見込み。一方、労働需給の逼迫は続くため、名目賃金は底堅い上昇が続く見通し。また、教育・保育の無償化によって、消費増税に伴う物価上昇も小幅に抑えられると予想。この結果、実質ベースの雇用者所得は、改善ペースがやや鈍化するものの、1%台半ばの伸びを維持できる見込み。

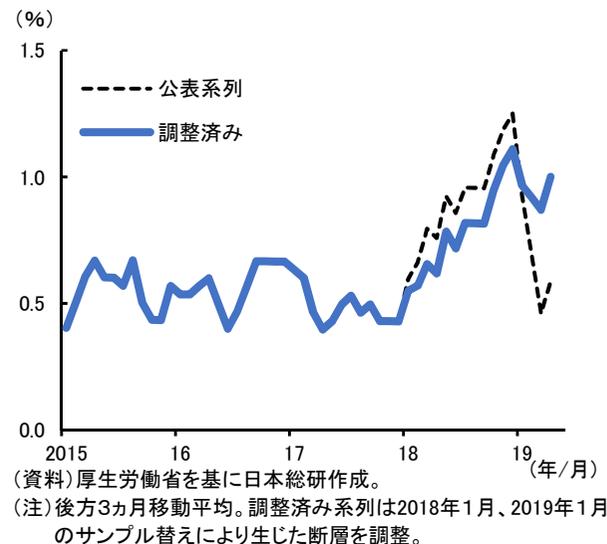
雇用者数(前年差)



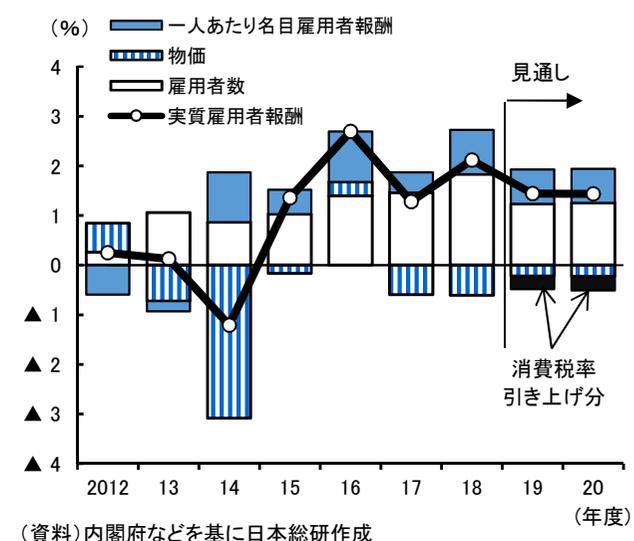
鉱工業指数と製造業の就業者数(前年比)



一般労働者の所定内給与(前年比)



実質雇用者報酬(前年比)



個人消費は緩やかな回復基調

◆個人消費は緩やかな回復基調

個人消費は、消費者マインドの慎重化や天候不順が下押し要因として働いているものの、良好な雇用・所得環境に下支えされ、緩やかな拡大が持続。

寒気流入による気温低下で、初夏物衣料が下振れたものの、サービス・耐久財で回復が持続。とりわけ、4月末から5月にかけての10連休による押し上げ効果もあって、外食や旅行が好調に推移。加えて、新製品投入や消費増税前の駆け込み需要を背景に、エアコンや洗濯機などの生活家電の販売も急増。

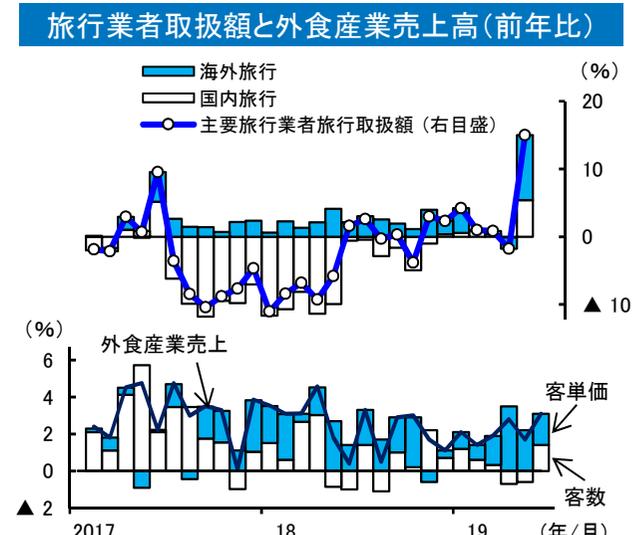
◆先行きも緩やかな持ち直し

今後を展望すると、消費増税を控えた消費者マインドの慎重化が重石となるものの、所得環境の改善が下支えとなり、緩やかな回復が続く見通し。

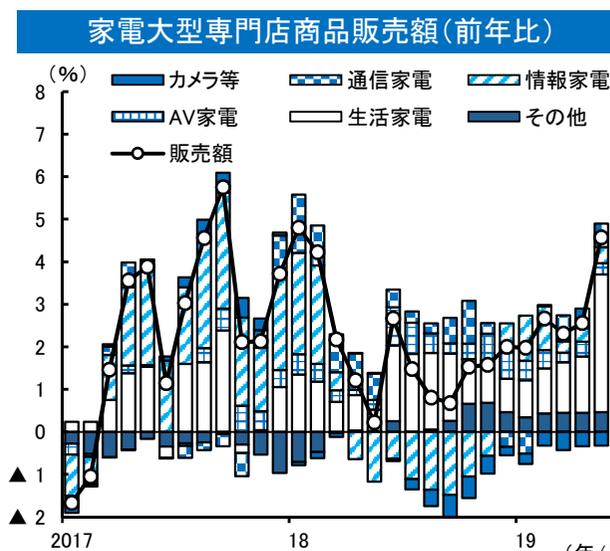
なお、10月に予定されている消費増税の影響についても、前回増税時にみられたような大幅な落ち込みは回避される公算大。軽減税率の導入のほか、教育無償化、低所得世帯向けの給付措置などによって、名目所得の増加が消費者物価の伸びを上回ることが背景。



(資料) 日本銀行
(注) 後方3ヵ月移動平均。



(資料) 国土交通省、日本フードサービス協会を基に日本総研作成
(注) 主要旅行業者取扱額からはインバウンド取扱額除く。



(資料) 経済産業省を基に日本総研作成
(注) 後方3ヵ月移動平均



(資料) 内閣府
(注) 後方3ヵ月移動平均

トピック：拡大が期待される製造業の建て替え投資

◆工場建設が好調

2010年代入り後、わが国製造業の設備投資は増加基調で推移。とりわけ、建設投資が好調。この背景として、以下の2点を指摘可能。

第1に、工場大型化のニーズの高まり。わが国では、景気回復で労働需要が高まる一方、急速な少子高齢化による生産年齢人口の減少から、人手不足が深刻化。このため、企業は省力化を進めやすい最新鋭の大型工場の建設を積極化。

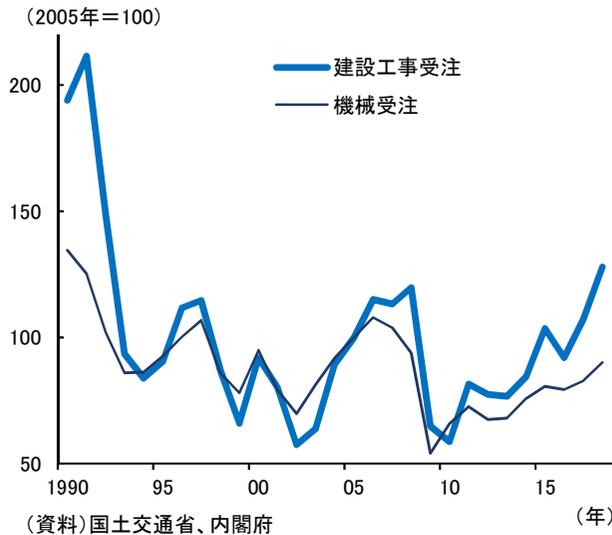
第2に、老朽化した工場の建て替えの活発化。バブル崩壊以降、長期間にわたり、製造業の建設投資は低水準に抑制されてきたため、工場の老朽化が進行。足元でこうした古い工場を、最新の工場に更新する動き。

◆工場の建て替え需要はさらに拡大へ

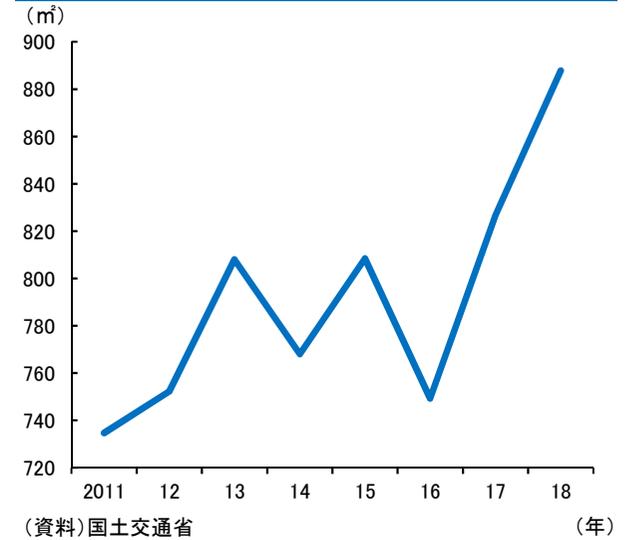
先行きも、老朽化工場の建て替え需要の拡大が続く見込み。築年数ごとの過去の取り壊し実績を踏まえて、潜在的な工場の更新需要を試算すると、2030年代には現在の約1.6倍の水準に達する見込み。

もともと、国内市場の縮小や保護的な通商政策の広がり、外国企業の台頭による競争激化、後継者不足などにより、わが国製造業を取り巻く環境が悪化すれば、建て替えよりも工場の閉鎖や海外移転が選択される可能性も。

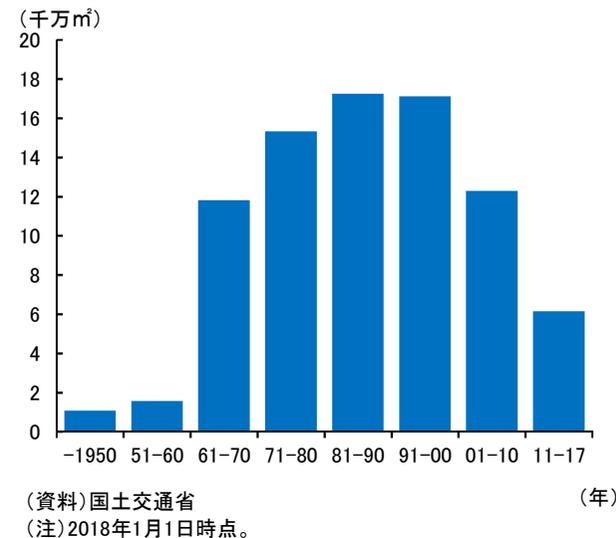
製造業の建設工事受注と機械受注



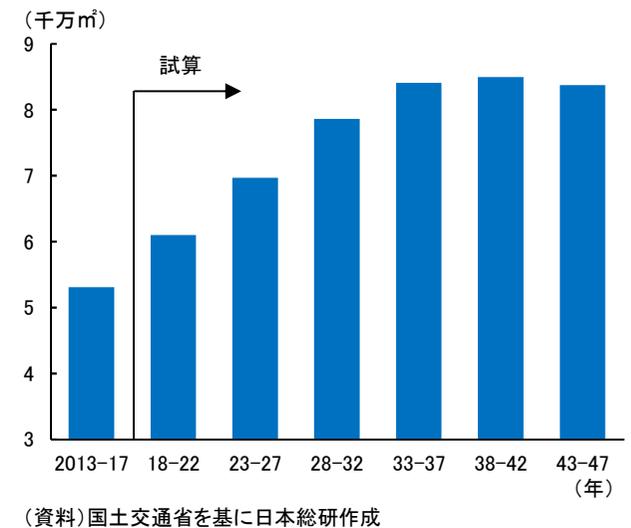
製造業用着工建築物の1棟当たり平均床面積



工場・倉庫の建築時期別床面積



工場・倉庫の減失床面積



外需の下げ止まりと内需の持ち直しで、景気は再び回復トレンドに

◆景気は再び回復トレンドに

先行きを展望すると、外需の下げ止まりと内需の持ち直しを背景に、景気は再び回復軌道に復帰する見込み。

輸出は、中国を中心とした世界経済の持ち直しを背景に、減少傾向に歯止めがかかる見通し。企業の設備投資も、老朽化した設備の更新投資や、人手不足を背景とした省力化・合理化投資など潜在的な需要は依然として強い状況。世界経済の失速懸念が後退するに伴い、先送りされていた投資案件を実行に移す動きが顕在化することで、再び増加基調に。

一方、個人消費も、良好な所得環境に支えられ、緩やかに増加する見通し。10月には消費税率の引き上げが予定されているものの、軽減税率の導入や教育・保育の無償化などの消費増税対策により家計の負担増が緩和されることで、消費の大幅な落ち込みは回避される見込み。

◆米国の保護貿易政策がリスク

ただし、海外経済の先行き不透明感は強く、とりわけ、米国の保護主義的な貿易スタンスに注意が必要。米国が対中制裁関税対象品目を一段と拡大すれば、中国の内需下振れを通じ、わが国景気への下押し圧力は増大。加えて、米国が日本に対して自動車の数量規制や為替条項を要求するリスクも。

わが国主要経済指標の予測値(2019年7月3日時点)

	2018年	2019年				2020年				2021年	(四半期は前期比年率、%、%ポイント)			
	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
	(実績)	(予測)								(実績)	(予測)			
実質GDP	1.8	2.2	0.8	1.9	▲2.5	1.7	1.6	1.0	0.4	1.1	1.9	0.7	0.8	0.8
個人消費	1.2	▲0.2	2.6	2.8	▲5.9	2.7	2.3	▲0.3	1.0	1.0	1.1	0.4	0.6	0.6
住宅投資	5.6	2.5	3.2	0.0	▲4.5	▲3.1	0.8	1.6	2.3	1.5	▲0.7	▲4.3	1.4	▲0.3
設備投資	11.3	1.4	1.5	3.6	▲1.4	2.3	2.1	2.0	2.0	1.8	4.5	3.5	1.9	1.8
在庫投資 (寄与度)	(0.2)	(0.2)	(▲0.1)	(▲0.4)	(0.1)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.1)	(0.1)	(0.0)	(▲0.0)
政府消費	2.7	▲0.4	0.8	0.7	0.7	0.9	1.0	2.2	▲0.6	1.0	0.4	0.9	0.8	0.9
公共投資	▲5.8	4.7	6.2	1.9	0.8	▲1.8	▲1.6	0.7	1.5	1.9	0.5	▲3.9	1.6	▲0.1
純輸出 (寄与度)	(▲1.2)	(1.6)	(▲1.3)	(▲0.1)	(0.9)	(▲0.2)	(▲0.1)	(0.3)	(▲0.5)	(▲0.0)	(0.4)	(▲0.1)	(▲0.1)	(0.0)
輸出	4.9	▲9.3	0.2	4.1	2.6	1.4	1.5	2.7	▲1.3	1.6	6.4	1.3	▲0.5	1.6
輸入	12.7	▲17.2	8.0	4.6	▲2.7	2.4	2.2	0.8	1.6	1.8	4.1	2.0	0.3	1.4

	(前年同期比、%)										(前年同期比、%)			
名目GDP	▲0.0	1.0	1.0	2.3	1.7	1.4	1.7	1.3	1.7	1.5	2.0	0.5	1.6	1.6
GDPデフレーター	▲0.3	0.1	0.3	0.6	1.1	1.1	1.0	0.9	0.5	0.5	0.1	▲0.2	0.8	0.7
消費者物価指数 (除く生鮮)	0.9	0.8	0.8	0.4	0.8	0.9	0.9	1.1	0.8	0.8	0.7	0.8	0.7	0.9
(除く生鮮、消費税、教育無償化)	0.9	0.8	0.8	0.4	0.5	0.6	0.8	0.8	0.9	0.9	0.7	0.8	0.5	0.8
鉱工業生産	1.4	▲1.7	▲1.4	0.4	▲1.1	1.3	0.1	0.3	1.6	0.8	2.9	0.2	▲0.2	0.7

完全失業率 (%)	2.4	2.5	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.3	2.3	2.3	2.7	2.4	2.4	2.3
経常収支 (兆円)	2.60	6.12	3.90	5.21	3.49	6.51	4.27	6.36	3.28	6.04	22.18	19.41	19.11	19.94
対名目GDP比 (%)	1.8	4.4	2.8	3.8	2.4	4.7	3.1	4.6	2.2	4.2	4.1	3.5	3.4	3.5
円ドル相場 (円/ドル)	113	110	109	107	106	106	106	106	106	106	111	111	107	106
原油輸入価格 (ドル/バレル)	77	63	72	67	68	68	68	68	68	68	57	72	69	68

(資料)内閣府、総務省、経済産業省、財務省などを基に日本総研作成

海外経済の前提

	(前年比、%)		
	2018年	2019年	2020年
	(実績)	(予測)	
米国	2.9	2.6	1.9
ユーロ圏	1.9	1.2	1.5
中国	6.6	6.3	6.3

過去の実質GDP予測値

	(前年比、%)		
	2018年度	2019年度	2020年度
	(予測)		
4月号	0.6	0.8	0.9
5月号	0.6	0.8	0.9
6月号	0.6	0.8	0.9

物価は横ばい圏、長期金利は小幅マイナス圏で推移

◆物価は横ばい圏で推移

5月のコアCPI上昇率は伸びを縮小。食料品の相次ぐ値上げが押し上げに寄与したものの、10連休を控え上昇していた宿泊料の反動減や、エネルギー価格の伸びの鈍化などが下押しに寄与。

先行きは、需給面からの上昇圧力は強まるものの、政府による携帯利用者の負担軽減要請を受けた携帯電話通信料の値下げや、エネルギー価格の騰勢鈍化により、当面は前年比+1%を幾分下回って推移する見通し。

◆短期金利は現行水準を維持

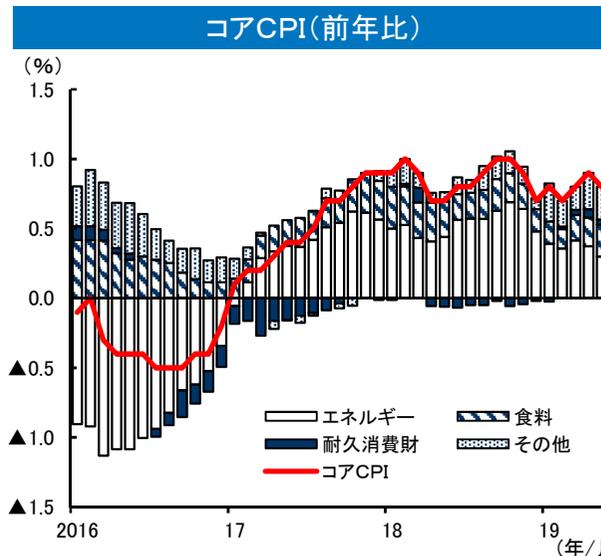
日銀は、2019年6月の金融政策決定会合で、現状の金融政策の維持を決定。10年物国債金利をゼロ%程度とする枠組みのもとで、ある程度の金利変動を容認する姿勢を当分の間継続。

短期金利については、現行の目標水準(▲0.1%)を維持する見通し。

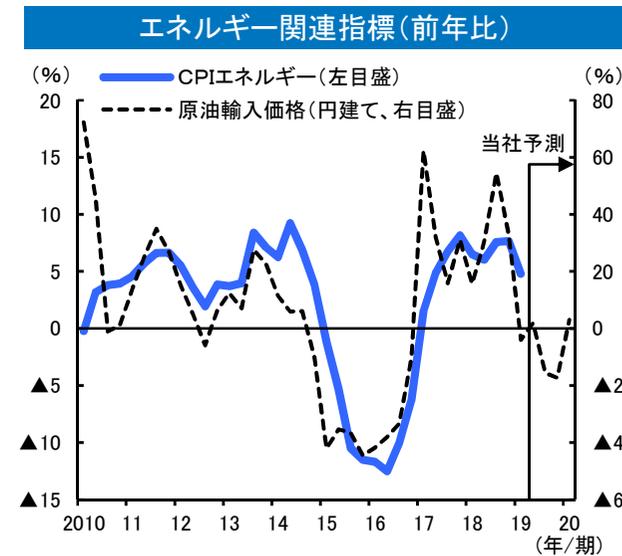
◆長期金利は小幅マイナス圏で推移

6月の長期金利は、米国の強硬な通商政策などを巡る不透明感から、投資家のリスク回避姿勢が強まったことに加え、米FRBの利下げ観測に伴い米国長期金利が大幅に低下したことから、▲0.1%を下回る水準まで低下。

先行きは、日銀による国債買い入れ減額に対する思惑などにより、一段のマイナス幅拡大は回避されるものの、米国金利の頭打ちが抑制に作用するため、小幅マイナス圏での推移となる見通し。

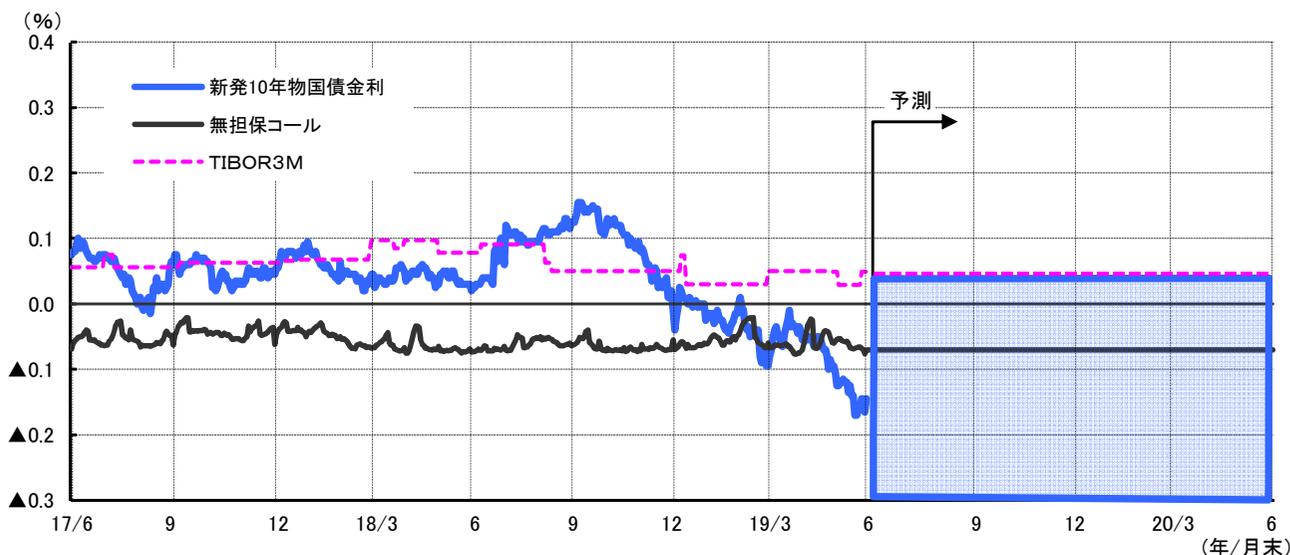


(資料)総務省を基に日本総研作成



(資料)総務省、Bloomberg L.P.などを基に日本総研作成

わが国主要金利の見通し



内外市場データ (月中平均)

	短期金利	ユーロ円 (TIBOR)		円・円スワップ			国債		プライムレート		為替相場		株式相場		米国市場				欧州市場	
	無担0/N (%)	3ヵ月 (%)	6ヵ月 (%)	2年 (%)	5年 (%)	10年物 (%)	2年物 (%)	10年物 (%)	短期 (%)	長期 (%)	¥/\$ (NY終値)	¥/Eur (NY終値)	日経平均 株価 (円)	TOPIX (ポイント)	FF0/N (%)	ユーロ3ヵ月 (%)	10年国債 (%)	NYダウ 工業株 (ドル)	ユーロ3ヵ月 (%)	10年国債 (%)
15/11	0.10	0.17	0.25	0.10	0.17	0.47	▲ 0.00	0.31	1.48	1.10	122.63	131.56	19581.77	1582.45	0.12	0.37	2.26	17723.77	▲ 0.09	0.55
15/12	0.09	0.17	0.25	0.10	0.17	0.44	▲ 0.02	0.30	1.48	1.10	121.58	132.51	19202.58	1551.34	0.24	0.53	2.23	17542.85	▲ 0.13	0.60
16/1	0.09	0.17	0.25	0.09	0.14	0.39	▲ 0.02	0.23	1.48	1.10	118.29	128.54	17302.30	1412.22	0.34	0.62	2.08	16305.25	▲ 0.15	0.51
16/2	0.04	0.11	0.18	▲ 0.12	▲ 0.09	0.18	▲ 0.19	0.02	1.48	1.03	114.67	127.31	16346.96	1324.59	0.38	0.62	1.77	16299.90	▲ 0.18	0.23
16/3	▲ 0.01	0.10	0.16	▲ 0.12	▲ 0.08	0.13	▲ 0.20	▲ 0.06	1.48	0.97	112.95	125.83	16897.34	1358.30	0.36	0.63	1.88	17302.14	▲ 0.23	0.22
16/4	▲ 0.04	0.08	0.14	▲ 0.13	▲ 0.09	0.13	▲ 0.25	▲ 0.09	1.48	0.95	109.58	124.25	16543.47	1335.67	0.37	0.63	1.80	17844.37	▲ 0.25	0.18
16/5	▲ 0.05	0.06	0.11	▲ 0.12	▲ 0.09	0.11	▲ 0.24	▲ 0.11	1.48	0.95	109.00	123.13	16612.67	1334.43	0.37	0.64	1.80	17692.32	▲ 0.26	0.16
16/6	▲ 0.04	0.06	0.11	▲ 0.14	▲ 0.13	0.02	▲ 0.26	▲ 0.15	1.48	0.95	105.46	118.55	16068.81	1288.83	0.38	0.65	1.64	17754.87	▲ 0.27	0.01
16/7	▲ 0.04	0.06	0.10	▲ 0.15	▲ 0.18	▲ 0.06	▲ 0.33	▲ 0.25	1.48	0.91	104.09	115.17	16168.32	1291.30	0.39	0.70	1.49	18341.18	▲ 0.30	▲ 0.09
16/8	▲ 0.04	0.06	0.10	▲ 0.06	▲ 0.05	0.07	▲ 0.19	▲ 0.08	1.48	0.94	101.31	113.51	16586.07	1303.93	0.40	0.81	1.56	18495.19	▲ 0.30	▲ 0.07
16/9	▲ 0.05	0.06	0.10	▲ 0.09	▲ 0.07	0.08	▲ 0.23	▲ 0.04	1.48	0.95	101.83	114.18	16737.04	1334.42	0.40	0.85	1.62	18267.40	▲ 0.30	▲ 0.05
16/10	▲ 0.04	0.06	0.10	▲ 0.05	▲ 0.05	0.08	▲ 0.26	▲ 0.06	1.48	0.95	103.85	114.48	17044.51	1360.45	0.40	0.88	1.75	18184.55	▲ 0.31	0.04
16/11	▲ 0.04	0.06	0.10	0.00	0.03	0.14	▲ 0.20	▲ 0.01	1.48	0.95	108.63	117.09	17689.54	1409.47	0.41	0.91	2.15	18697.33	▲ 0.31	0.24
16/12	▲ 0.04	0.06	0.10	0.04	0.09	0.24	▲ 0.18	0.06	1.48	0.95	116.12	122.35	19066.03	1522.68	0.54	0.98	2.49	19712.42	▲ 0.32	0.29
17/1	▲ 0.05	0.06	0.10	0.03	0.08	0.23	▲ 0.22	0.06	1.48	0.95	114.92	122.17	19194.06	1534.42	0.65	1.03	2.43	19908.15	▲ 0.33	0.35
17/2	▲ 0.04	0.06	0.10	0.05	0.11	0.28	▲ 0.23	0.09	1.48	0.95	112.99	120.23	19188.73	1537.60	0.66	1.04	2.42	20424.14	▲ 0.33	0.32
17/3	▲ 0.04	0.06	0.10	0.05	0.10	0.26	▲ 0.26	0.07	1.48	0.95	112.92	120.67	19340.18	1552.10	0.79	1.13	2.48	20823.06	▲ 0.33	0.39
17/4	▲ 0.05	0.06	0.10	0.04	0.07	0.23	▲ 0.21	0.03	1.48	0.95	110.04	117.93	18736.39	1494.81	0.90	1.16	2.29	20684.69	▲ 0.33	0.25
17/5	▲ 0.05	0.06	0.10	0.04	0.09	0.24	▲ 0.17	0.04	1.48	0.95	112.24	124.09	19726.76	1571.62	0.91	1.19	2.30	20936.81	▲ 0.33	0.38
17/6	▲ 0.05	0.06	0.10	0.04	0.10	0.24	▲ 0.12	0.06	1.48	0.95	110.97	124.70	20045.63	1603.77	1.04	1.26	2.18	21317.80	▲ 0.33	0.29
17/7	▲ 0.05	0.06	0.10	0.05	0.12	0.27	▲ 0.11	0.08	1.48	0.99	112.38	129.59	20044.86	1620.17	1.15	1.31	2.31	21581.25	▲ 0.33	0.54
17/8	▲ 0.05	0.06	0.10	0.03	0.09	0.23	▲ 0.12	0.05	1.48	1.00	109.84	129.81	19670.17	1612.95	1.16	1.31	2.20	21914.08	▲ 0.33	0.42
17/9	▲ 0.06	0.06	0.10	0.02	0.08	0.22	▲ 0.13	0.03	1.48	1.00	110.81	131.93	19924.40	1638.79	1.15	1.32	2.20	22173.41	▲ 0.33	0.41
17/10	▲ 0.04	0.06	0.09	0.04	0.11	0.26	▲ 0.14	0.07	1.48	1.00	112.93	132.75	21267.49	1721.72	1.15	1.36	2.36	23036.24	▲ 0.33	0.43
17/11	▲ 0.05	0.06	0.09	0.03	0.10	0.25	▲ 0.18	0.04	1.48	1.00	112.82	132.48	22525.15	1783.26	1.16	1.43	2.35	23557.93	▲ 0.33	0.36
17/12	▲ 0.04	0.06	0.10	0.04	0.10	0.26	▲ 0.15	0.05	1.48	1.00	112.93	133.68	22769.89	1809.61	1.30	1.60	2.41	24545.38	▲ 0.33	0.35
18/1	▲ 0.04	0.07	0.12	0.05	0.12	0.29	▲ 0.13	0.08	1.48	1.00	110.97	135.28	23712.21	1882.57	1.41	1.73	2.57	25804.02	▲ 0.33	0.55
18/2	▲ 0.04	0.07	0.12	0.05	0.12	0.29	▲ 0.15	0.07	1.48	1.00	107.86	133.14	21991.68	1766.57	1.42	1.87	2.86	24981.55	▲ 0.33	0.72
18/3	▲ 0.06	0.07	0.12	0.05	0.11	0.26	▲ 0.15	0.05	1.48	1.00	106.10	130.87	21395.51	1716.27	1.51	2.17	2.84	24582.17	▲ 0.33	0.59
18/4	▲ 0.06	0.09	0.12	0.05	0.11	0.26	▲ 0.14	0.05	1.48	1.00	107.62	132.08	21868.79	1737.42	1.69	2.35	2.87	24304.21	▲ 0.33	0.55
18/5	▲ 0.06	0.10	0.13	0.05	0.11	0.27	▲ 0.13	0.05	1.48	1.00	109.71	129.59	22590.05	1783.96	1.70	2.34	2.98	24572.53	▲ 0.33	0.52
18/6	▲ 0.07	0.08	0.12	0.05	0.11	0.26	▲ 0.13	0.04	1.48	1.00	110.13	128.55	22562.88	1762.48	1.82	2.33	2.91	24790.11	▲ 0.32	0.40
18/7	▲ 0.07	0.09	0.11	0.04	0.10	0.27	▲ 0.12	0.05	1.48	1.00	111.47	130.27	22309.06	1729.12	1.91	2.34	2.89	24978.23	▲ 0.32	0.36
18/8	▲ 0.06	0.09	0.11	0.05	0.13	0.33	▲ 0.11	0.11	1.48	1.00	111.03	128.22	22494.14	1721.03	1.91	2.32	2.89	25629.99	▲ 0.32	0.36
18/9	▲ 0.06	0.06	0.11	0.06	0.14	0.34	▲ 0.11	0.12	1.48	1.00	112.05	130.62	23159.29	1746.41	1.95	2.35	2.99	26232.67	▲ 0.32	0.44
18/10	▲ 0.06	0.05	0.11	0.06	0.14	0.35	▲ 0.12	0.14	1.48	1.00	112.79	129.49	22690.78	1703.85	2.19	2.46	3.16	25609.34	▲ 0.32	0.46
18/11	▲ 0.07	0.05	0.10	0.04	0.10	0.29	▲ 0.14	0.11	1.48	1.00	113.37	128.80	21967.87	1646.77	2.20	2.65	3.11	25258.68	▲ 0.32	0.38
18/12	▲ 0.07	0.05	0.09	0.01	0.04	0.20	▲ 0.14	0.04	1.48	1.00	112.17	127.60	21032.42	1565.86	2.27	2.79	2.83	23805.55	▲ 0.31	0.25
19/1	▲ 0.06	0.04	0.10	▲ 0.00	0.01	0.17	▲ 0.16	0.01	1.48	1.00	108.99	124.47	20460.51	1541.56	2.40	2.77	2.71	24157.80	▲ 0.31	0.22
19/2	▲ 0.06	0.03	0.09	▲ 0.02	▲ 0.01	0.15	▲ 0.17	▲ 0.02	1.48	1.00	110.46	125.32	21123.64	1592.61	2.40	2.68	2.67	25605.53	▲ 0.31	0.13
19/3	▲ 0.05	0.03	0.09	▲ 0.03	▲ 0.02	0.13	▲ 0.16	▲ 0.04	1.48	1.00	111.13	125.58	21414.88	1602.83	2.41	2.61	2.57	25722.62	▲ 0.31	0.06
19/4	▲ 0.07	0.05	0.10	▲ 0.02	▲ 0.01	0.13	▲ 0.15	▲ 0.04	1.48	1.00	111.69	125.46	21964.86	1618.12	2.42	2.59	2.53	26401.58	▲ 0.31	0.01
19/5	▲ 0.05	0.05	0.10	▲ 0.03	▲ 0.02	0.12	▲ 0.16	▲ 0.06	1.48	1.00	109.98	122.99	21218.38	1547.17	2.39	2.53	2.39	25744.79	▲ 0.31	▲ 0.08
19/6	▲ 0.06	0.04	0.10	▲ 0.08	▲ 0.09	0.04	▲ 0.21	▲ 0.13	1.48	1.00	108.07	122.06	21060.21	1540.08	2.39	2.40	2.07	26160.10	▲ 0.33	▲ 0.27